

土佐清水市 子ども読書活動推進計画

しみずの子どもたちが
夢や希望を持ち続け
強く生きる人間になることを願って

土佐清水市教育委員会



土佐清水市子ども読書活動推進計画

趣 旨

読書は人間形成のうえで大きな役割を担っています。感じる力、想像する力、考える力、表現する力、このような力は人生をより深く、強く生きていくために必要な力であると同時に、読書によって得ることができる力です。

「土佐清水市子ども読書活動推進計画」は、国の「子どもの読書活動の推進に関する法律」第9条第2項の規定による計画であるとともに、土佐清水市における子どもの読書環境の整備と推進を目的として策定したものです。

基本理念

私たちは願います。土佐清水の子どもたちが生きること喜びを感じ、夢や希望を持ち続け、強く生きる人間になることを。青い海・青い空・鮮やかな緑に囲まれたこの美しい土佐清水が、自ら考えて行動し、ふるさとを大切に、心豊かで元気な子どもであふれることを。

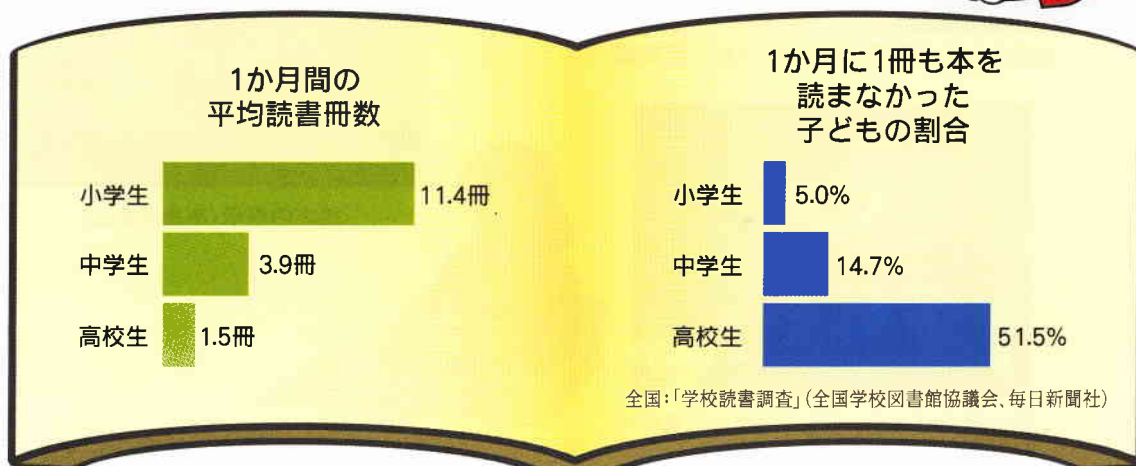
一冊の本は子どもにとって、強く生きる希望をくれます。本から得られる感動の積み重ねが、自ら考え、求めるたくましい力を子どもたちに与えてくれます。心に感動を感じる子どもたちは、思いやりやいたわりの心もまた生まれてくるでしょう。

今こそ読書環境を整え、子どもたちの心に読書の種をまくことが求められています。

子どもたちの読書環境を充実させ、読書の楽しさや面白さを知る子どもを育てるため、私たちはこの「土佐清水市子ども読書活動推進計画」を策定します。

基本目標

- (1) 本を手渡す人がいる環境をつくります。
- (2) 「いつでも、どこでも、だれでも」本を手に取り、読むことができる環境をつくります。
- (3) 「連携力」を強化します。
- (4) 親子での読書活動の活性化を図ります。
- (5) 読書の楽しさを知る機会をつくります。



家庭



家庭は子どもの人格形成の基盤となる場所です。子どもにとって最も身近で安心できる人間である保護者が読書をすすめ、本を通じて親と子どもがふれあうことで、子どもはたくさんの愛情をもらい、本の中に楽しさや喜びをみつけます。家庭で読書に親しめるような芽を育てることが大切です。

- ◎ 家庭における読み聞かせや、子どもの読書習慣の重要性を保護者によく理解してもらえよう、家族で参加できる講座やイベントで広く啓発します。
- ◎ 母親同士の読み聞かせや、幼少の頃の「思い出の一冊」を語り合う機会をつくり、保護者が読書の楽しさを再認識できるように努めます。
- ◎ 家族で本に親しむ時間を大切にします。
- ◎ 学校やPTAと協力し、家庭での読書環境づくりを推進します。
- ◎ 読書フェスティバルやおはなし会などのもよおしを通じて、子どもに読書の"楽しさ"を伝えます。



子どもの朗読会



親子での読書タイム



ブックスタート



家族や友達といっしょに絵本の世界へ

子どもの読書活動推進のための具体的な取り組み

学 校



学校では子どもの発達段階に応じた適切な指導と支援が必要です。学校図書館の充実はもちろんのこと、図書館や地域ボランティアの協力を得ながら、子どもの継続的な読書習慣の定着を図ります。

保育園・幼稚園

- ◎ 紙芝居や読み聞かせの充実を図り、子どもが本とふれあえる時間をつくります。おはなしの時間では、子どもの感性を磨くために民話や昔ばなしなどを語り伝えます。また、人形劇の鑑賞から得る感動と出会いを通じて、子どもの豊かな心を育みます。
- ◎ 保護者に対して、絵本の選定に関する援助を行うとともに、保育者自身の研修の充実を図ります。

小・中学校

- ◎ 学校図書館の状況を毎年調査し、問題や課題の把握に努めます。
- ◎ 蔵書や設備の充実を図り、子どもにとって快適な読書空間をつくります。
- ◎ 絵本や図書の専門家に本の魅力や楽しさをうまく伝えてもらうことで、子どもの関心を高めます。また、子ども自らが本を選ぶ機会をつくるよう働きかけ、主体的な読書につながるきっかけをつくります。
- ◎ 地域ボランティアと協力し、読み聞かせやブックトークの時間を設けるほか、子どもが気軽に足を運べる"楽しい"学校図書館づくりに努めます。
- ◎ 学校経営に読書活動の重要性をしっかりと位置付け、学校で子どもに安定的な読書時間を確保するため、全校一斉読書の推進を図ります。
- ◎ 読んでほしい本を教職員や子どもから学校内で広く紹介してもらうほか、優れた読書活動を行う学校を紹介するなど情報発信に努めます。

高等学校

- ◎ 教職員のサポートのもと、図書委員会活動の活発化を図ります。おすすめ本の紹介や展示の工夫など、生徒同士の自主的な読書活動を伸ばし、多くの生徒が読書に親しめるようにします。
- ◎ 学校図書館に進路コーナーやIT機器などを設置し、生徒の学習活動や将来に役立つ多機能な学校図書館づくりをすすめます。また、学校図書館のオリエンテーションを行い、生徒の利用促進を図ります。
- ◎ 読書感想文コンクールの応募を推進し、生徒の読書活動の動機付けを行います。

特別な支援が必要な子どもたちへの支援

- ◎ 点字本や録音図書などの資料収集と活用を図り、全ての子どもが本に親しめる環境を整備します。学校図書館だけでなく、公立図書館へも資料の充実を働きかけます。
- ◎ 点字図書館など障がい者サービスを推進している施設の活用を図ります。



人形劇の鑑賞(三崎保育園)



朝の一斉読書(清水小学校)



読書まつり(下ノ加江小学校)



絵本の読み聞かせ(清水中学校)

地域



「いつでも、どこでも、だれでも」本を手にとることができるよう、家庭や学校だけでなく、地域全体で子どもの読書環境の整備に取り組んでいくことが大切です。

市民図書館

- ◎ 絵本や紙芝居、児童から高校生向けの図書を重点的に収集するほか、子どもコーナーの充実とサービスの拡張を図ります。
- ◎ 移動図書館により学校図書館を積極的に補完していくことで、たくさんの子どもが本を手にとることができる環境づくりに努めます。
- ◎ 子どもに本を与える大人が本の中身をよく知ることが大切です。子どもの読書に関わる人を対象とした勉強会や研修会を行います。
- ◎ 子どもの読書活動に関わる人同士が意見（情報）交換できる場所の提供や資料の貸出、活躍できる場面をつくります。
- ◎ 家族で本の楽しさを体験できるイベントの充実を図ります。

ボランティアや民間団体

- ◎ 学校や図書館への読み聞かせやブックトークの輪を広げます。
- ◎ 地域の施設や家庭で読み聞かせや本の貸出などを行う「家庭文庫」が広がるよう、人材の育成や情報収集に努めます。



地域の人による読み聞かせ(下川口保育園)



絵本の展示(市民図書館)



読み聞かせボランティア(市民図書館)

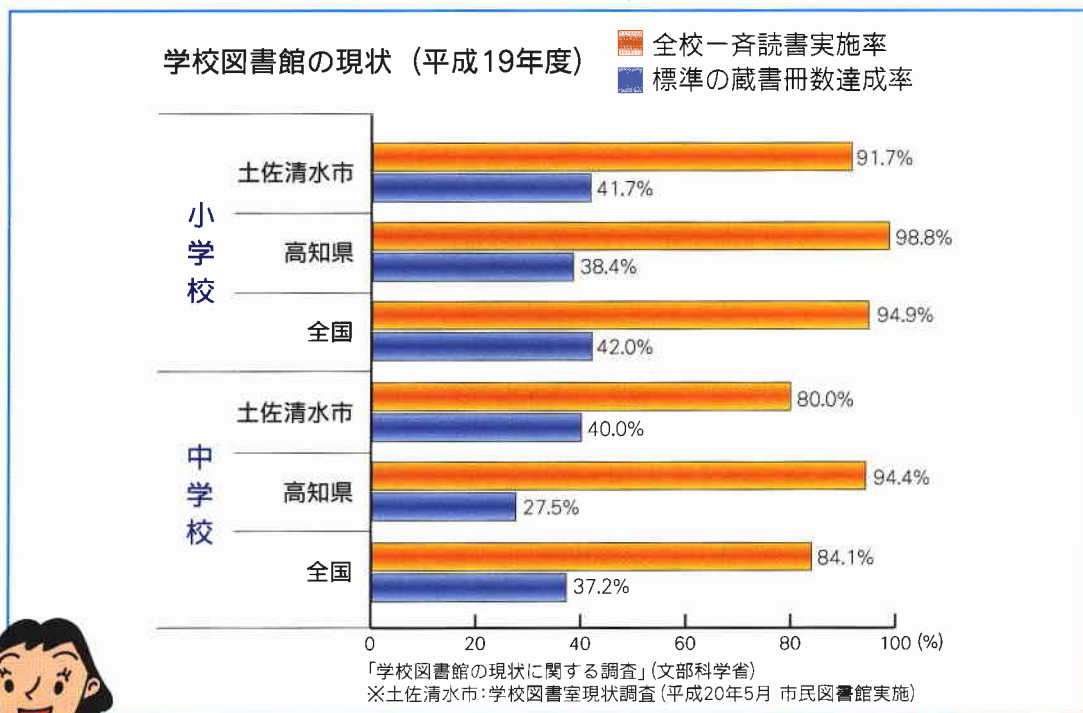
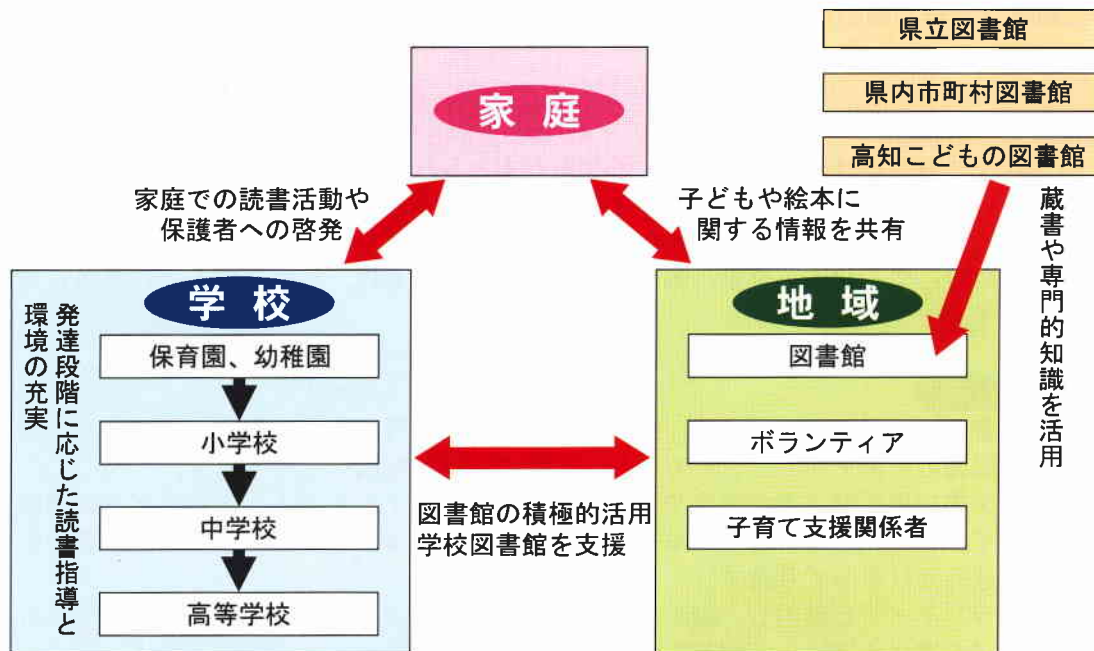


関係機関の連携・協力の推進

家庭・学校・地域の「連携力強化」に努め、社会全体で子どもの読書活動の気運を高めていくことが大切です。

○子どもの発達段階に応じた連携力の強化（保育園、幼稚園～高等学校）

○施設間連携力の強化（学校・図書館・子育て関連施設など）



土佐清水市教育委員会生涯学習課

〒787-0306 高知県土佐清水市幸町4-13
 TEL:0880-82-0472 FAX:0880-82-1717
 E-mail:syougai@city.tosashimizu.kochi.jp



「土佐清水市子ども読書活動推進計画」の全文は、土佐清水市教育委員会生涯学習課ホームページでご覧になれます。
 >> http://www.city.tosashimizu.kochi.jp/topic/n03_dokusho.html